



全日本ロード・エリートクラス勝者の別府(右)

シクリスムエコーNo.130 2006年6月号



第9回全日本自転車競技選手権大会ロードレース 2
 第75回全日本アマチュア選手権大会ロードレース 4
 第11回ジュニア全日本選手権ロードレース 5



2006年全日本選手権個人タイムトライアル・ロードレース・6
 平成18年度(財)日本自転車競技連盟 専門委員会等名簿 .. 7



第75回全日本アマチュア選手権大会トラック・レース 8
 2006年JOCジュニアオリンピックカップ 8

第1回アジアBMX選手権大会 2006 10
 JCF 2006年長距離強化指定選手 10



JCFトラック強化合宿 11
 CCC修善寺2006 第1回トレーニングキャンプ 11
 第8回 3DAY CYCLE ROAD 熊野 12



第22回全日本学生選手権個人ロードレース大会 13
 競技結果 14
 各大会日本代表選手団 / 新理事の紹介 16
 評議員変更について / 連盟の動き / 読者プレゼント 16



この広報誌は、「競輪公益資金」の補助を受けました。
<http://www.keirin.go.jp/>

第9回全日本自転車競技選手権大会ロードレース

男子は別府史、女子は沖がチャンピオンシップを獲得



余裕の単独フィニッシュ、別府

先頭を引く別府



激しい雨の中、展望台への上りを行く別府

別府を必死に追う野寺(左から2人目)



スタート前、安原監督から三浦に記念品の贈呈





沖が引く女子先頭集団

女子エリート

全日本連勝記録を更新し続ける沖美穂 (NOBILI) に他の選手がどのように挑むかが見どころであった。沖自身、国内ではどのようなコースであれどのような展開であれ勝つ自信にあふれている。レースは時折激しく降る雨の中でのレースとなった。周回を重ねる毎に集団の数が減っていった。途中でレースの距離が短く変更されるという状況もあったが、沖は自信のとおりゴールスプリントにおいても危なげなく先頭でゴールした。全日本連勝記録をまた一つ伸ばした。表彰式のコメントでは「目標是北京オリンピックの表彰台」と宣言し頼もしい限りである。

男子エリート

降りしきる雨の中、ベテランライダー三浦恭資 (マトリックス) の引退セレモニーが行われた。彼の今までの人生の半分以上をトップライダーとして走り続けたのは驚異的である。

やむことなく降り続く雨の中でのレースとなった。序盤戦から橋川健 (マトリックス)、柿沼章 (ミヤタスバル) らは積極的に前に前にと走っている。中盤になり6人の安定した逃げの集団ができた。メンバーは橋川、柿沼に加え佐野淳哉 (パン)、山本雅道 (スキルシマノ)、広瀬佳正 (スキルシマノ)、飯島誠 (ブリヂストン) である。後続との差は

1分から1分半と微妙な差のままレースは周回を重ねる。思うように差を広げられず、雨に体力を奪われたかのように見える。特に橋川、柿沼は序盤戦から逃げ続けている。後続集団から別府史之 (ディスカバリー) が単独で抜け出る。先頭集団からは山本がバンクし後退。佐野、飯島も力尽きて後退していく。1分以上差のタイムギャップの後続から、別府は一気に駆け上がり先頭に追いつく。先頭集団は橋川、柿沼、広瀬、別府の4人になる。別府を加えたことにより逃げのグループのスピードが上がった。しかし、別府以外のメンバーの疲労の色は濃く柿沼が遅れ、後続グループとの差も縮んできた。このままでは後続に飲み込まれてしまう。後続との差が30秒になった終盤、別府は単独逃げにでた。何の迷いもない逃げだった。後続との差を縮めることなく単独でゴール。若きチャンピオンが誕生した。別府は過去ジュニア、U23のタイトルも取っている。また、今年の個人TTロードにも優勝している。全日本ロードレースすべてのカテゴリーに優勝したことになる。若きチャンピオン別府はこの先どこまで登り続けるのだろうか。楽しみである。また、引退レースの三浦はベテランの意地を見せ、11位でフィニッシュラインを切った。長い間ご苦労様でした。(高橋 真)

男子の集団の脇を女子の沖がフィニッシュ



[競技結果]

第9回全日本自転車競技選手権ロードレース
(2006/6/25 広島・中央森林公園)

男子 (184.5km)

1	別府 史之	JPCA ディスカバリー	4:52:22
2	野寺 秀徳	JPCA スキルシマノ	4:52:56
3	鈴木 真理	JPCA ミヤタスバル	4:52:57
4	福島 晋一	JPCA チームパン	4:52:58
5	廣瀬 佳正	JPCA スキルシマノ	4:53:01
6	橋川 健	福島 マトリックス	4:53:02
7	飯野 嘉則	東京 和	4:53:10
8	狩野 智也	JPCA スキルシマノ	4:53:53
9	柿沼 章	栃木 ミヤタスバル	4:54:37
10	清水 都貴	埼玉 チームパン	4:57:04

女子 (61.5km)

1	沖 美穂	JPCA NOBILI	1:51:26
2	萩原麻由子	群馬 鹿屋体育大	1:51:26
3	和田見里美	鳥取 中央大学	1:51:27
4	豊岡 英子	大阪 masahiko	1:51:27
5	西 加南子	千葉 スキルシマノ	1:51:28
6	山口 亮子	愛知 村ノCCD	1:51:29
7	真下 正美	神奈川 SPECIALIZED	1:51:32
8	唐見実世子	JPCA 村ノ	1:52:06
9	酒井 真清	大阪 ティンクルレーシング	1:56:08
10	村中恵美子	東京 GS村ノミザリ	1:56:49



第75回全日本アマチュア選手権大会ロードレース

新城が圧倒的な強さを見せ2連覇!



新城に必死に食らいつく三瀧

アマチュア(U23)147.6km

レース序盤に16名の逃げが形成される。周回を重ね、この逃げは13名となり、メイン集団に4分近くのタイム差をつける。中盤になり三瀧光誠(鹿屋体育大学)、村山規英(ブリヂストン)、石井陽(立命館大学)、片山和正(立命館大学)、新城幸也(バン)らの6人がさらに飛び出す。この6人グループはさらに新城、石井、三瀧の3名に絞られる。この3名の中には昨年の覇者、新城が含

まれており、快調に逃げを続ける。傍から見ても新城が快調なペースで先頭をよく引いている。残り30kmあたりで、我慢できなくなったかのように新城が飛び出し、一人になってからはさらに快調に飛ばす。まるで足が回っているのが楽しくて仕方がないかのようにリズムカルに感じられる。実際、新城が一人で飛び出した周回は集団で走っているときよりも早いラップを刻んでいる。新城のリズムカルな楽しんでいる

かのような走りは誰にも止めることはできず、最終的には2位の三瀧に3分半以上の大差をつけた。圧倒的な強さで新城はこのカテゴリー2連覇を果たした。(高橋 真)

[競技結果]

第75回全日本アマチュア選手権大会ロードレース
(2006/6/24 広島・中央森林公園)

U23(147.6km)

- | | | | |
|----|-------|------------|---------|
| 1 | 新城 幸也 | 沖縄 チームバン | 3:52:16 |
| 2 | 三瀧 光誠 | 山形 鹿屋体育大 | 3:55:49 |
| 3 | 石井 陽 | 京都 立命館大学 | 3:56:15 |
| 4 | 池田 丈志 | 奈良 鹿屋体育大 | 3:56:30 |
| 5 | 村山 規英 | 東京 ブリヂストン | 3:57:37 |
| 6 | 辻 善光 | 京都 立命館大学 | 3:59:13 |
| 7 | 田中 聡 | 神奈川 チームバン | 3:59:14 |
| 8 | 秋山 英也 | 長野 日本大学 | 3:59:15 |
| 9 | 山本 幸平 | 北海道 ブリヂストン | 4:00:05 |
| 10 | 山下 貴宏 | 兵庫 ミヤギバル | 4:00:15 |

フィニッシュ後、浅田監督と喜びあう新城(左)



新城の単独フィニッシュ



第11回ジュニア全日本選手権ロードレース

鳶田(川越工業高校)が優勝



レース序盤、竹之内が集団を引く



昨年の上位者がスタート前列に並ぶ



単独フィニッシュの鳶田

ジュニア(123km)

レースは中盤から片山達夫(岡山工業高校)、野中竜馬(国際学院高校)、越海誠一(別府商業高校)の3人が安定した逃げを見せていたが、終盤になり極端にペースが落ち、次々に後続に飲み込まれた。それに替わり集団から抜け出した鳶田義明(川越工業高校)が力強いペダリングを緩めることなく、次々と集団から飛び出る選手の追従を許さずトップでゴールした。(高橋 真)

[競技結果]

第11回ジュニア全日本選手権ロードレース
(2006/6/24 広島・中央森林公園)

ジュニア(123km)

- 1 鳶田 義明 埼玉 川越工業高 3:22:51
- 2 篠原 力也 香川 鹿屋体育大 3:23:39
- 3 大久保光次 鹿児島 鹿屋体育大 3:23:52
- 4 小森 亮平 広島 グイッ 3:23:53
- 5 吉田 隼人 奈良 榛生昇陽高 3:23:59
- 6 竹之内 悠 京都 立命館宇治 3:24:00
- 7 野口 正則 奈良 榛生昇陽高 3:24:00
- 8 窪木 一茂 福島 学法石川高 3:24:01
- 9 内間 康平 沖縄 北中城高校 3:24:01
- 10 初山 翔 神奈川 麻溝台高校 3:24:01



2006年全日本選手権個人タイムトライアル・ロードレース

男子エリートは別府史、女子は沖が優勝

女子チャンピオン沖のスタート



- 6 大村 寛 鹿児島 法政大学 42:39.418
- 7 村上 純平 山形 鹿屋体大 42:48.660
- 8 三龍 光誠 山形 鹿屋体大 43:19.508
- 9 河原林 淳 京都 立命館大 43:19.587
- 10 島田 真琴 東京 法政大学 43:41.150

男子ジュニア

- 1 篠原 力也 香川 鹿屋体大 28:07.733
- 2 鳶田 義明 埼玉 川越工高 28:21.510
- 3 須永 優太 福島 白河実高 28:39.443
- 4 石田 正樹 青森 八戸工高 28:40.281
- 5 相笠 翔太 福島 白河実高 28:44.483
- 6 藤岡 徹也 兵庫 シェパード 28:55.546
- 7 小野寺圭佑 青森 八戸工高 29:18.252
- 8 堀内 俊介 神奈川 横浜高校 29:24.375
- 9 椿 佑樹 神奈川 横浜高校 29:48.352
- 10 竹内 俊洋 神奈川 向上高校 29:51.740

女子

- 1 沖 美穂 JPCA NOBILI 21:44.892
- 2 唐見実世子 JPCA 杉ノ 21:53.201
- 3 村中恵美子 東京 GSキョミヅリ 22:57.513
- 4 井上 玲美 東京 法政大学 23:17.794
- 5 永山 貴生 千葉 space 23:31.690
- 6 豊岡 英子 大阪 23:44.558
- 7 西 加南子 千葉 ミタパ 和 23:45.665
- 8 日暮 千早 鹿児島 鹿屋体大 24:21.119
- 9 中山 朋子 神奈川 24:45.145
- 10 石井 愛 京都 花園高校 24:48.982

[競技結果]

2006年全日本選手権個人タイムトライアルロードレース
(2006/6/11 秋田・大潟村ソラーズロードレース)

男子エリート

- 1 別府 史之 JPCA ディスカリアー 38:30.755
- 2 飯島 誠 JPCA プリヂストン 38:39.099
- 3 岡崎 和也 JPCA NIPPO 39:16.561
- 4 橋川 健 福島 マトリックス 39:50.092
- 5 米山 一輝 茨城 ミタパ 和 40:10.197
- 6 狩野 智也 JPCA シルレーシング 40:23.466

- 7 阿部 良之 JPCA シルレーシング 40:35.120
- 8 柿沼 章 栃木 ミタパ 41:02.363
- 9 普久原 奨 沖縄 プリヂストン 41:04.160
- 10 広瀬 佳正 JPCA シルレーシング 41:05.640

男子U23

- 1 池田 丈志 奈良 鹿屋体大 40:19.646
- 2 村山 規英 東京 プリヂストン 40:42.408
- 3 畑中 勇介 東京 プリヂストン 41:23.438
- 4 蛭名 洋平 青森 東北学院 41:59.786
- 5 大塚 航 京都 masahiko 42:25.121

男子エリートの表彰



女子の表彰



男子U23の表彰



男子ジュニアの表彰



平成18年度(財)日本自転車競技連盟 専門委員会等名簿

選手強化本委会

本部長：岩橋 昭一 副本部長：鈴木 孝幸・村田 統司 本部長：穴田 勝彦・岡田 行雄・加藤 昭・中村 義行・藤本 清孝

総務委員会

委員長：鈴木 孝幸 委員：藤本 清孝・井関 康正・中西 泰三・山口 秀雄

広報委員会

委員長：加藤 昭 委員：村井 武治

広報部会

部員：木戸 寛・金井 雅之・浅岡 浩一・村田 隆宣

競技運営委員会

委員長：岡田 行雄 委員：奥田 悦司・萩原 重一

競技運営スタッフ部会

部員：松倉 信裕・森尻 展充・齋藤晃一郎・大島 環・竹沢 義忠・上野 孝
菊池津根徳・榎 正人・高橋 真・川手 一則・高畑 秀規・山崎 隆明

アンチドーピング委員会

委員長：中村 義行 委員：市川 孝雄・坂本 陽一・新津谷真人

アンチドーピング作業部会

部員：坂本 陽一・新津谷真人・笠師久美子・鈴木 泰子・齋藤晃一郎

選手強化委員会

委員長：穴田 勝彦 副委員長：大和 孝義
委員：大島 研一・松本 秀憲・山口 清孝

選手強化特別委員会

部会長：穴田 勝彦 副部会長：大和 孝義
委員：形本 静夫・三浦 廣信

選手強化医科学部会

部会長：形本 静夫
部員：淵本 隆文・小林 裕幸・岡田 純一・中島 宣行
田畑 昭秀・内丸 仁・石原 啓次・小清水孝子

国際推進部会

部会長：穴田 勝彦
部員：鈴木 久雄・柴野 邦彦・大脇 恒夫

室内小委員会

委員：佐藤 康彦・井上 和俊・岡戸 義雄

シクロクロス小委員会

委員：大山 智・矢野 淳・富樫 慎治

MTB小委員会

委員：高橋 博・山本 康雄・杉山 喜一

BMX小委員会

委員：蒔田 一・高橋 博・桜庭 隆史

選手強化スタッフ部会

部員：福田 公生・阿部 良二・永友 憲治・形本 静夫・鬼原 積・柳 浩史・森 昭雄・石田 宗男
仁木 康夫・白井 三善・西井 匠・徳永 信資・増田恵美子・西野左千子・河南こころ

ロード競技部会

部会長：三浦 恭資 部会員：坂東 晃・浅田 顕・栗村 修・中根 賢二・安原 昌弘・高村 精一・大門 宏・藤野 智一・小野 絹代
支援スタッフ：今西 尚志・横井 彰人・元木 則之・森川健一郎・齋藤 健吾・鶴 玲子・中島 康仁・宮島 正典・小松 洋樹・西 勉・
穴田 悠吾・安見 正行・大久保修一

ジュニア強化育成部会

部会長：山口 清孝 部会員：折本 裕樹・井上 由大・市川 雅敏・三浦 恭資・田畑 昭秀
支援スタッフ：福田 公生・中田 将次・大野 直志・重 克彦・百々 敦史・上野 孝・堤谷 孝彰・伊藤栄一郎・班目真紀夫・北見 裕史



日本航空

空で逢いましょう。

Dream Skyward.

JAL

ご予約・お問い合わせ

www.jal.co.jp

国内線 ☎ 0120-25-5971
(営業時間 6:30~22:00/年中無休)

国際線 ☎ 0120-25-5931
(営業時間 8:00~21:00/年中無休)

第75回全日本アマチュア選手権大会トラック・レース 2006年JOCジュニアオリンピックカップ



全アマケイリン

歴史ある第75回全日本アマチュア自転車競技選手権大会、ならびに2006年JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会が、宮崎県総合運動公園自転車競技場400mバンクにおいて開催された。大会前日から風雨が強くなり、宮崎空港に着陸できない便が相次ぐなど、天候に悩まされる大会となったが、競技は日程どおり行われ無事に終了することができた。

また今年度から、新たにスクラッチレースと少年('91 ~ '93生まれ)1kmタイムトライアルが導入された。そのスクラッチレースでは全アマが地元宮崎の黒木裕介、JOCカップは大分県日出暘谷高校の松田大樹が、うれしい初優勝を飾った。少年1kmタイムトライアルは、神奈川県桜陽高校の和田真久留が1分13秒761のタイムで優勝した。

(下村 守)



全アマ男子スプリント



全アマ女子スプリント



JOCカップ男子スプリント



JOCカップ女子スプリント

JOCカップ男子ポイントレース

第75回全日本アマチュア選手権トラックレース
(2006/5/27-28 宮崎・総合運動公園)

男子1kmタイムトライアル

1	佐藤 博紀	岩手	日本大学	1:08.072
2	西村 光太	三重	早稲田大学	1:08.116
3	城 幸弘	山梨	日本大学	1:08.638
4	下沖 功児	宮崎	慶応義塾大	1:08.790
5	我妻 敏	福島	日本大学	1:09.099
6	柁原 翔太	神奈川		1:09.136

男子スプリント

1	鈴木雄一朗	山梨	日本大学
2	佐川 翔吾	大阪	順天堂大学
3	屋良 朝春	沖縄	日本大学
4	前田 義和	鹿児島	鹿屋体育大学
5	中村 健志	熊本	日本大学
6	河端 朋之	鳥取	倉吉文化体育館

男子4km個人追抜競走

1	川西 貴之	岐阜	日本大学	4:56.469
2	太田 貴明	京都	京都産業大	4:58.314
3	根本 哲史	秋田	明治大学	4:53.949
4	矢代 慎吾	富山	日本大学	4:56.093
5	角 令央奈	兵庫	鹿屋体育大	4:57.449
6	我妻 敏	福島	日本大学	5:04.879

男子ホクトレース(40km)

1	池田 丈志	奈良	鹿屋体育大学	96p
2	角 令央奈	兵庫	鹿屋体育大学	91p
3	普久原 奨	沖縄	ブリヂストン・アカ	50p
4	森田 大介	和歌山	和歌山北高校	45p
5	松村 光浩	和歌山	日本大学	16p
6	長江 寿也	青森	中央大学	7p

男子ケイリン

1	東矢 昇太	熊本	中央大学
2	川崎 大慈	熊本	順天堂大学
3	菅井 寛之	山形	法政大学
4	西村 光太	三重	早稲田大学
5	鈴木雄一朗	山梨	日本大学
6	阿部 将兵	大分	日本大学

男子スクラッチ

1	黒木 裕介	宮崎	
2	普久原 奨	沖縄	ブリヂストン・アカ
3	池浦 敏彦	新潟	法政大学
4	青木 康貴	岐阜	日本大学
5	安福 洋徳	奈良	早稲田大学
6	明珍多久雄	福島	日本大学

男子チームスプリント

1	鳥 取	福井・河端・岩本	1:19.689
2	学 連	川崎・佐川・内田	1:22.172
3	高体連	深谷・真船・関根	1:20.938
4	実業団	小西・連沸・片岡	1:22.411

男子4km団体追抜競走

1	学連	青木・矢代・川西・我妻	9周追抜
2	和歌山	松村・森田・石倉・藤田	OVT
3	高体連	須永・巴・坂本・佐藤	4:49.874
4	宮崎	黒木・下沖・市村・川島	4:58.356
5	京都	小西・海老瀬・足立・竹之内	4:44.654

女子500mタイムトライアル

1	佃 咲江	北海道	北海商科大	37.828
2	沼部早紀子	栃木	順天堂大学	37.981
3	篠崎 新純	千葉	明治大学	38.700
4	岡 希美	群馬	法政大学	38.954
5	川満 佳子	熊本	千原第高・教	39.134
6	河端あゆみ	鳥取	鳥取短期大	39.832

女子スプリント

1	佃 咲江	北海道	北海商科大学
2	沼部早紀子	栃木	順天堂大学
3	篠崎 新純	千葉	明治大学
4	河端あゆみ	鳥取	鳥取短期大学
5	岡 希美	群馬	法政大学
6	川満 佳子	熊本	千原第高校・教

女子3km個人追抜競走

1	和田見里美	鳥取	中京大学	4:09.328
2	萩原麻由子	群馬	鹿屋体育大	4:14.668
3	大塚 沙織	大阪	ハノニック	4:18.405
4	村中恵美子	東京	GSファミザリ	4:19.820
5	宮崎 杏菜	大分	鹿屋体育大	4:18.019
6	小淵 千恵	群馬	順天堂大学	4:23.488

女子ホクトレース(16km)

1	萩原麻由子	群馬	鹿屋体育大学	35p
2	村中恵美子	東京	GSファミザリ	18p
3	宮崎 杏菜	大分	鹿屋体育大学	16p
4	和田見里美	鳥取	中京大学	11p
5	石井 寛子	埼玉	明治大学	-17p
6	小淵 千恵	群馬	順天堂大学	-20p

2006年JOCジュニアリレーカップ
(2006/5/27-28 宮崎・総合運動公園)

男子1kmタイムトライアル

1	関根 彰人	福島	学法石川高	1:08.617
---	-------	----	-------	----------

2	松川 高大	熊本	九州学院高	1:08.766
3	坂本 貴史	青森	八戸工業高	1:09.079
4	角口 聖也	千葉	京葉工業高	1:09.365
5	田口 守	秋田	六郷高校	1:09.450
6	大島 将人	福島	白河実業高	1:09.583

男子スプリント

1	佐渡 空史	千葉	京葉工業高校
2	松川 高大	熊本	九州学院高校
3	宮崎 康司	香川	石田高校
4	阿部 力也	宮城	日本大学
5	真船圭一郎	福島	白河実業高校
6	阿部 大樹	埼玉	大宮工業高校

男子3km個人追抜競走

1	須永 優太	福島	白河実業高	3:40.136
2	鳶田 義明	埼玉	川越工業高	3:41.150
3	山地 大介	香川	農業経営高	3:49.357
4	小西 悠貴	京都	北桑田高校	3:59.719
5	榎本 剛士	和歌山	和歌山北高	3:53.260
6	海老瀬将太	京都	北桑田高校	3:54.144

男子ホクトレース(24km)

1	伊藤 雅和	神奈川	法政第二高校	66p
2	内間 康平	沖縄	北中城高校	54p
3	石倉 龍二	和歌山	日本大学	38p
4	篠原 力也	香川	鹿屋体育大学	37p
5	菱田 浩二	京都	花園高校	24p
6	木守 望	和歌山	紀北工業高校	23p

男子スクラッチ(8km)

1	松田 大樹	大分	日出陽谷高校
2	巴 直也	神奈川	法政第二高校
3	山崎 翼	大分	別府商業高校
4	北 芳彰	兵庫	日生学園第三高校
5	小松 明良	愛知	桜丘高校
6	小西 悠貴	京都	北桑田高校

女子500mタイムトライアル

1	近藤 美子	愛知	愛工大名電高	39.478
2	福島 麻美	熊本	千原台高校	39.686
3	石川菜々子	香川	笠田高校	39.735

女子スプリント

1	近藤 美子	愛知	愛工大名電高校
2	川又 千裕	鹿児島	南大隅高校
3	福島 麻美	熊本	千原台高校

女子2km個人追抜競走

1	柁原 彩	熊本	千原台高校	2:45.166
2	平館 美輝	岩手	紫波総合高	2:57.442
3	上野 左智	大分	別府商業高	2:51.749

最優秀選手

男子	伊藤 雅和	神奈川	法政第二高校
女子	近藤 美子	愛知	愛工大名電高校

少年1kmタイムトライアル

1	和田真久留	神奈川	桜陽高校	1:13.761
---	-------	-----	------	----------



第1回アジアBMX選手権大会 2006

日本選手が2・3位入賞



5月10日から12日までの間、中国山西省太原で第1回BMXアジア選手権大会が開催されました。

今回は初めてという事でほとんどの情報が無いまま、中国入りしました。参

加ライダーは三浦進と私、黒田淳の2名とアシスタントで木村みおさんと、中国山西省太原(TAIYUAN)に到着しました。迎えも来ていただき、本当に助かりました。翌日から続々と参加国のライダーが集まって来ました。参加国は中国、日本、香港、インドネシアの4カ国。選手は合計で16名でした。マレーシアはトラブルにより中国に来る事が出来ず、キャンセルとなりました。

大会の方は今回が初めてのアジア選手権であり、中国という事もあって不具合も何点がありました。エリートクラスにジュニアクラスのライダーが参加したり、ゲートのタイミングが毎回ランダムで違うなどライダーに危険が伴う可能性もありました。が、大会の方

は無事に終了し、結果は優勝STEVEN WONG選手(香港)、2位三浦進(日本)、3位黒田淳(日本)でした。朝8時過ぎに大会が始まり、10時には大会が終了しました。午後に中国大会があり、多くの選手が出場しました。

中国の選手はBMXを専門として勉強しているようです。日本でもそういった環境が整ってくると今後もっと発展して行くのではないかと思います。

(黒田 淳)

[競技結果]

第1回アジアBMX選手権大会2006
(2006/5/12 中国・山西省太原)

- 1 Steven Wong HKG
- 2 三浦 進 大阪 チームブリヂストン・アンカー
- 3 黒田 淳 榊川 MX/HARO

JCF 2006 年長距離強化指定選手

<男子エリート> 41名 (内 印の8名は「アンダー23」と兼ねる)

福島 晋一・福島 康司・井上 和郎・宮澤 崇史・新城 幸也・清水 都貴・水谷 壮宏 (以上チーム・バン)
 田代 恭崇・飯島 誠・鈴木 雷太・畑中 勇介 (以上チームブリヂストン・アンカー)
 狩野 智也・山本 雅道・土井 雪広・野寺 秀徳・品川 真寛・廣瀬 佳正・大内 薫 (以上スキル・シマノ)
 別府 匠・西谷 泰治・新保 光起・盛 一大・廣瀬 敏 (以上愛三工業レーシング)
 柿沼 章・鈴木 真理・三船 雅彦・中村 誠・増田 成幸 (以上ミヤタ・スバルレーシング)
 真鍋 和幸・岡崎 和也 (以上Team NIPPO)・別府 史之 (Discovery Channel)
 廣瀬 学 (YOU CAN)・二戸 康寛 (なるしまフレンド)・根本 大地・島田 真琴 (以上法政大学)
 中島 康晴 (鹿屋体育大学)・秋山 英也・後藤 辰徳 (以上日本大学)・高島 豪 (中央大学)
 松田 究 (早稲田大学)・飯島 規之 (JPCA)

<男子アンダー23> 20名 (内8名は「エリート」と兼ねる)

上記「男子エリート」内 印8名
 村山 規英 (チームブリヂストン・アンカー)・三瀧 光誠・村上 純平・池田 丈志 (以上鹿屋体育大学)
 渡辺 将大 (中央大学)・糸賀 賢司 (日本大学)・守澤 太志 (明治大学)
 辻 善光・石井 陽 (以上立命館大学)・小野寺 健 (SUBARU GARYFISHER)
 山本 幸平 (チームブリヂストン・アンカー)・田中 聡 (チーム・バン)

<女子エリート> 7名

沖 美穂 (ラ・ピスタ・ワナビー)・森本 朱美 (鳥取湖陵高等学校教諭)・唐見実世子 (カントリーズサイクル)
 嶋田 広子 (YALE大学助教授)・萩原麻由子・宮崎 杏菜 (以上鹿屋体育大学)・永田 萌子 (明治大学)

強化指定選手の追加(本誌 前号7ページご参照ください)

トラック中距離・強化指定選手エリート

内田 慶 (JPCA・栃木)・和田見里美 (鳥取・中京大学)

JCFトラック強化合宿

第1回:5月19~25日、第2回:6月15~23日

第1回トラック強化合宿

5月19日から5月25日まで伊豆のサイクルスポーツセンターで、第1回短距離エリートトラック合宿が行われた。参加者は、男子が及川・北津留・新田、そして女子が佃の計4名であった。

今回は、競輪開催と重なり人数が集まらなかったが、スタートトレーニング、フライングダッシュトレーニング、モーターバイクペースートレーニングなど実戦トレーニングを行った。また、競輪学校の田畑先生の協力でペダルの回転力と回転パワーの解析も行い、北津留の課題も発見し、今後のトレーニングに活かしていきたい。

今回は、JISSのバイオメカニクスの方々も来ていただき、スタートとフライングダッシュ200mの動作解析もできた。今回は、ハードなトレーニングが出来たと思う。(福田 公生)

第2回トラック強化合宿

第2回トラック(短・中距離合同)強化合宿は6月15~23日まで、伊豆のサイクルスポーツセンターと日本競輪学校で行われた。

季節柄梅雨とは予想はしていたが、雨でもCSCの室内トレーニング場でウエイト、パワーマックス練習、競輪学校でのペダリング30秒測定、最大酸素摂

取量解析など行った。今回の参加メンバーは、短距離の稲垣・渡辺、中距離は飯島(規)・大田・白川・伊豆畑・川西・池田・角らである。

短距離陣は次の競走もあり3日間しか参加できず、しかも雨にたたられてしまい調整程度になってしまった。中距離は5キロサーキットなどを使い140~100キロのロード、登坂走路、250バンクで団体走行、バイクペースーを使いインターバル。特にここでしか出来ない発走機を使ったスタート練習を多くした。3日目まだ45度カント、慣れていない12人が落車した。しかしまだこのバンクで2~3回しか走った事が無く経験不足で責められない。

ミーティングでは今年からさらにスタッフと選手間のコミュニケーションをとるために、国際大会参加までの流れの説明、要望、疑問など感じるままに発言してもらい、更に効率のよい選考合宿を目指して行きたい。栄養学セミナーでは大会までの食事、栄養の取り方など、すぐに実行出来ると思う。運よく、今年参加する国際競輪メンバーと同宿になり参考になったに違いない。出来る事なら彼らと生活し、一緒に世界を転戦し戦い、練習し、欠点を知り、自分の練習、生活に確信を持ち、常に世界を視野に入れ、戦う選手を目指してほしい。(阿部 良二)



 **Continental Cycling Center Shuzenji**

2006 第1回トレーニングキャンプ

日本サイクルスポーツセンター内の、コンチネンタル・サイクリング・センター・修善寺(CCC修善寺)は、このほど2006年第1回トレーニングキャンプを開催し、ホンコンチャイナ、日本(女子)の2チームが参加しました。日本の女子チームは、3度目の参加ですが、各参加者とも回を重ねるごとにモチベーションが揚がっているように感じました。また、ホンコンチャイナ選手との交流も、これから世界を狙っていく上で良い経験になったのではないのでしょうか。(CCC修善寺 野田 尚宏)



第8回 3DAY CYCLE ROAD 熊野

狩野(シマノ)が個人総合優勝



[競技結果]

第8回3DAY CYCLE ROAD 熊野
(2006/5/26-28 和歌山・三重)

第1ステージ (赤木川清流コース 127km)

- 1 鈴木 真理 JPCA ミヤタビル 2:23:19
- 2 三船 雅彦 JPCA ミヤタビル 2:23:19
- 3 廣瀬 敏 石川 愛三工業 2:23:19
- 4 綾部 勇成 神奈川 愛三工業 2:23:19
- 5 岡崎 和也 JPCA Team Nippo 2:23:19
- 6 三瀧 光誠 山形 鹿屋体大 2:23:19
- 7 橋川 健 福島 マトリックス 2:23:19
- 8 米山 一輝 茨城 スミタバ 和 2:23:19

- 9 狩野 智也 JPCA シルレーシング 2:23:19
- 10 中村 誠 石川 ミヤタビル 2:23:19

第2ステージ (熊野山岳コース 124.2km)

- 1 岡崎 和也 JPCA Team Nippo 2:57:07
- 2 山本 雅道 JPCA シルレーシング 2:57:07
- 3 小畑 郁 東京 なるしま 2:57:07
- 4 フォンソカイ 村CCD 2:57:07
- 5 鈴木 真理 JPCA ミヤタビル 2:57:07
- 6 廣瀬 敏 石川 愛三工業 2:57:07
- 7 綾部 勇成 神奈川 愛三工業 2:57:07
- 8 三瀧 光誠 山形 鹿屋体大 2:57:07
- 9 鈴木 謙一 静岡 YOU CAN 2:57:07

- 10 狩野 智也 JPCA シルレーシング 2:57:07

第3ステージ (太地半島 105.6km)

- 1 飯島 誠 東京 プリンス 2:44:48
- 2 狩野 智也 JPCA シルレーシング 2:44:56
- 3 新保 光起 JPCA 愛三工業 2:45:14
- 4 米山 一輝 茨城 スミタバ 和 2:45:29
- 5 岡崎 和也 JPCA Team Nippo 2:45:29
- 6 フォンソカイ 村CCD 2:45:29
- 7 三瀧 光誠 山形 鹿屋体大 2:45:29
- 8 土井 雪広 山形 シルレーシング 2:45:29
- 9 飯野 嘉則 東京 スミタバ 和 2:45:29
- 10 綾部 勇成 神奈川 愛三工業 2:45:29

個人総合時間賞

- 1 狩野 智也 JPCA シルレーシング 8:05:13
- 2 鈴木 真理 JPCA ミヤタビル 8:05:41
- 3 岡崎 和也 JPCA Team Nippo 8:05:43
- 4 廣瀬 敏 石川 愛三工業 8:05:49
- 5 小畑 郁 東京 なるしま 8:05:51
- 6 綾部 勇成 神奈川 愛三工業 8:05:53
- 7 真鍋 和幸 香川 Team Nippo 8:05:53
- 8 三瀧 光誠 山形 鹿屋体大 8:05:54
- 9 飯野 嘉則 東京 スミタバ 和 8:05:55
- 10 鈴木 謙一 静岡 YOU CAN 8:05:55

個人ポイント賞

- 1 岡崎 和也 JPCA Team Nippo 51p

個人総合山岳賞

- 1 土井 雪広 山形 シルレーシング 15p

団体総合時間賞

- 1 シルレーシング 24:18:33
- 2 愛三工業レーシングチーム 24:19:05
- 3 Team Nippo 24:27:56



第22回全日本学生選手権個人ロードレース大会

三瀧光誠、萩原麻由子が連覇を飾る

男子スタート前



女子スタート前



逃げ集団にも選手を送り込んでいて、総合力の高さを感じさせた。

だがチームとしての真価が問われるのはやはり、8月の全日本大学対抗選手権(インカレ)のロードレースの舞台である。鹿屋体育大学にはインカレでの更なる活躍を期待し、同時に他大学には一層の奮起を望みたい。学生同士で切磋琢磨することが、日本のロードレース界の発展に必ず繋がることであろう。(村田 隆宣)

[競技結果]

第22回全日本学生選手権個人ロードレース大会
(2006/6/3-4 長野・奥木曾湖)

男子(181km)

- 1 三瀧 光誠 山形 鹿屋体育大 4:33:32
- 2 大村 寛 鹿児島 法政大学 4:33:40
- 3 片山 和正 岡山 鹿屋体育大 4:33:41
- 4 池田 丈志 奈良 鹿屋体育大 4:36:44
- 5 後藤 辰徳 岐阜 日本大学 4:37:23
- 6 辻 善光 京都 立命館大学 4:37:25
- 7 松村 光浩 和歌山 日本大学 4:37:26
- 8 渡辺 将大 群馬 中央大学 4:37:27
- 9 中島 康晴 福井 鹿屋体育大 4:37:28
- 10 上野原洋介 大分 日本大学 4:37:29

女子(100km)

- 1 萩原麻由子 群馬 鹿屋体育大 2:58:59
- 2 真下 正美 神奈川 SPECIALIZED 2:59:10
- 3 和田見里美 鳥取 中央大学 3:03:01
- 4 井上 玲美 東京 法政大学 3:07:43
- 5 酒井 真清 大阪 Testach 3:07:58
- 6 宮崎 杏菜 大分 鹿屋体育大 3:08:02
- 7 小淵 千恵 群馬 順天堂大学 3:08:19
- 8 栗原 瞳 埼玉 順天堂大学 3:09:45
- 9 堀 友紀代 神奈川 3:09:51
- 10 杉村 薫 鹿児島 鹿屋体育大 3:09:59



男子表彰



学生のロードチャンピオンを決めるレースは今年も、長野県木祖村の、奥木曾湖周回コース(1周9km)で開催され、6月3日の女子レース(100km=11周+1km)は萩原麻由子、翌4日の男子レース(181km=20周+1km)は三瀧光誠が、それぞれ優勝を飾った。

両者とも鹿屋体育大学で、ともに昨年に続く連覇となり、男女同一大学でのアベック連覇はもちろん初の快挙。女子の連覇は'94~'95の石本倫子(関西大学)以来2人目、男子も'86~'87大

野直志(東北学院大学)以来2人目となる。萩原はまだ2年生で、3周目からの真下正美(オープン参加・SPECIALIZED)とのマッチレースを制し、まだまだ連勝記録を伸ばしそうな勢いであった。

男子は三瀧の他にも3位に片山和正、4位に池田丈志、9位に中島康晴と、鹿屋体育大学勢3人が入賞している。13周目に決まった3人の逃げ集団のメンバーは三瀧、片山と法政大学の太村寛であったが、2対1では分が悪く、太村は2位に終わった。鹿屋体育大学は前半の

競技大会 結果

大会名、チーム名等については略して記載

第8回全日本学生選手権リトル大会 (2006/4/29 滋賀・立命館大学キャンパス)

男子(2.1km x 20周=42km)

1	辻 善光	京都 立命館大学	38p
2	角 令央奈	兵庫 鹿屋体育大学	24p
3	池田 丈志	奈良 鹿屋体育大学	23p
4	島田 真琴	東京 法政大学	21p
5	中村 健志	熊本 日本大学	4p
6	大久保光次	鹿児島 鹿屋体育大学	3p
7	石井 陽	京都 立命館大学	3p
8	松田 究	北海道 早稲田大学	2p
9	石倉 龍二	和歌山 日本大学	2p
10	板橋 良	宮城 法政大学	

女子(2.1km x 7周=14.7km)

1	萩原麻由子	群馬 鹿屋体育大	22:28.25
2	和田見里美	鳥取 中京大学	22:29.18
3	宮崎 杏菜	大分 鹿屋体育大	23:04.15
4	岸本 麻美	鹿児島 鹿屋体育大	23:09.76
5	井上 玲美	東京 法政大学	23:11.56
6	日暮 千早	鹿児島 鹿屋体育大	23:11.69
7	杉村 薫	鹿児島 鹿屋体育大	23:29.56

第25回西日本学生選手権自転車競技大会 (2006/5/7 大阪・岸和田競輪場)

男子リトル

1	前田 義和	鹿屋体育大学
2	村松 俊弥	朝日大学
3	外園 涼	名古屋産業大学
4	梅実 勇作	関西大学
5	比嘉 隆裕	沖縄国際大学
6	伊藤 太一	愛知産業大学

男子1kmタイムトライアル

1	角 令央奈	鹿屋体育大学	1:10.850
2	高間 悠平	朝日大学	1:12.220
3	高木 健也	朝日大学	1:12.300
4	中島 和夫	朝日大学	1:13.190
5	岡 豊洋	京都産業大学	1:13.260
6	鷲原 大直	朝日大学	1:14.200

男子ケリ

1	山田 桂典	朝日大学
2	新庄 直明	名桜大学
3	金野 亮太	鹿屋体育大学
4	井上 将志	名桜大学
5	高橋 政登	中京大学
6	福山 周司	朝日大学

男子4km個人追抜競走

1	太田 貴明	京都産業大学	5:02.70
2	増田 智仁	朝日大学	5:05.27
3	井関 太一	朝日大学	5:10.84
4	村上 純平	鹿屋体育大学	5:12.31
5	河原林 淳	立命館大学	5:15.57

6	奥田 賢司	鹿屋体育大学	5:18.18
---	-------	--------	---------

男子ホクトレース

1	三瀧 光誠	鹿屋体育大学	25p
2	篠原 力也	鹿屋体育大学	15p
3	岩本 拓明	中京大学	13p
4	菊池 誠晃	朝日大学	13p
5	柴田 一樹	朝日大学	13p
6	大久保光次	鹿屋体育大学	10p

男子チームリット

1	鹿屋体育大学	前田・高見・角	1:21.17
2	北陸大学	茨木・宮川・岩田	1:26.29
3	名古屋産業大学	外園・倉谷・水谷	1:27.40
4	名桜大学	井上・新庄・土田	

男子4km団体追抜競走

1	朝日大学	増田・中島・菊地・鷲原	4:46.22
2	立命館大学	石浦・辻・吉田・石井	5:03.54
3	京都大学	岡崎・小林・片倉・恒川	5:10.37
4	中央大学	岩本・池本・高橋・南	5:12.29
5	同志社大学	森田・三河井・植村・岩崎	5:16.95

女子リトル

1	岸本 麻美	鹿児島 鹿屋体育大学
2	日暮 千早	鹿児島 鹿屋体育大学
3	早坂ありさ	鹿屋体育大学

女子500mタイムトライアル

1	萩原麻由子	鹿屋体育大学	41.510
2	早坂ありさ	鹿屋体育大学	42.450
3	岸本 麻美	鹿屋体育大学	42.710

女子3km個人追抜競走

1	萩原麻由子	鹿児島 鹿屋体育大学	4:13.63
2	和田見里美	中京大学	4:13.64
3	宮崎 杏奈	鹿児島 鹿屋体育大学	4:26.87

第46回東日本学生選手権自転車競技大会 (2006/5/13-14 東京・オウガル京王閣)

男子リトル

1	鈴木雄一朗	山梨 日本大学
2	佐川 翔吾	大阪 順天堂大学
3	中村 健志	熊本 日本大学
4	白鳥 佑	東京 法政大学
5	佐々木吉徳	秋田 明治大学
6	山本 貴明	東京 立教大学

1kmタイムトライアル

1	佐藤 博紀	岩手 日本大学	1:09.691
2	下沖 功児	宮崎 慶應義塾大	1:09.728
3	湯浅 大輔	千葉 法政大学	1:10.102
4	城 幸弘	山梨 日本大学	1:10.265
5	我妻 敏	福島 日本大学	1:10.397
6	西村 光太	三重 早稲田大学	1:10.610

男子ケリ

1	東矢 昇太	熊本 中央大学
2	高橋 韻旨	岐阜 法政大学
3	菅井 寛之	山形 法政大学
4	岡本 光由	熊本 早稲田大学
5	阿部 力也	宮城 日本大学
6	山田 裕哉	岐阜 東北学院大学

男子4km個人追抜競走

1	矢代 慎吾	富山 日本大学	4:55.641
2	根本 哲史	秋田 明治大学	5:00.717
3	小豆畑都也	福島 日本大学	5:02.020
4	成田 将平	青森 法政大学	5:02.545
5	川西 貴之	岐阜 日本大学	5:02.879
6	櫻井 正孝	宮城 東北学院大	5:04.336

男子スプリント(10km)

1	立里 匡道	山形 明治大学
2	光永 祐太	熊本 中央大学
3	板橋 良	宮城 法政大学
4	山本 崇史	富山 日本大学
5	浅田 勝利	東京 東北学院大学
6	一戸 康宏	埼玉 法政大学

男子ホクトレース(24km)

1	白川 巧	大分 日本大学	23p
2	小野寺政人	青森 法政大学	15p
3	湯浅 徹	千葉 明治大学	15p
4	長江 寿也	青森 中央大学	12p
5	大庭 伸也	宮城 日本大学	11p
6	兼平 純	岩手 日本大学	10p

男子チームリット

1	日本大学	佐藤・中村・阿部	1:19.240
2	法政大学	湯浅・白鳥・川本	1:20.712
3	東北学院大学	三浦・山田・櫻井	1:21.001
4	順天堂大学	川崎・佐川・内田	1:21.542
5	中央大学	桜井・塚塚・東矢	1:21.652
6	明治大学	神・佐々木・鈴木	1:24.594

男子4km団体追抜競走

1	日本大学	青木・小豆畑・川西・我妻	4:39.799
2	法政大学	成田・池浦・高橋・遠藤	4:41.777
3	明治大学	立里・根本・守澤・湯浅	4:44.93
4	早稲田大	吉次・上松瀬・西村・安福	4:47.10
5	中央大学	播正・長江・渡辺・光永	4:52.85
6	東北学院	蛭名・松本・上野・中村	4:55.35

女子500mタイムトライアル

1	沼部早紀子	栃木 順天堂大学	39.06
2	岡 希美	群馬 法政大学	39.49
3	篠崎 新純	千葉 明治大学	39.53
4	栗原 瞳	埼玉 順天堂大学	40.45
5	森 智恵美	京都 順天堂大学	42.69
6	伊藤 史子	三重 順天堂大学	43.31

女子リトル

1	篠崎 新純	千葉 明治大学
2	沼部早紀子	栃木 順天堂大学
3	牛島 愛	熊本 日本体育大学

女子3km個人追抜競走

1	井上 玲美	東京 法政大学	4:14.060
2	岡 希美	群馬 法政大学	4:17.148
3	小淵 千恵	群馬 順天堂大学	4:22.053

JCF MTBジャパンシリーズ XC#3

(2006/5/28 仙台・泉ヶ岳峠(場))

男子リトル(36km)

1	小笠原崇裕	長野 OGA-Style	2:26:07.6
2	竹谷 賢二	千葉 SPECIALIZED	2:27:02.2
3	小野寺 健	京都 SUBARU	2:27:13.4
4	山本 幸平	新潟	2:30:36.7
5	白石 真悟	大阪 ハノリキヤ	2:31:29.7
6	門田 基志	愛媛 SPECIALIZED	2:32:29.4
7	山口 孝徳	長野 SUBARU	2:34:24.8
8	鈴木 雷太	長野 プリンス	2:34:43.9
9	色川 浩樹	茨城 SPECIALIZED	2:35:27.1
10	松本 駿	長野 TREK	2:36:14.4

女子リトル(24km)

1	片山 梨絵	神奈川 TREK	1:52:53.9
2	田近 郁美	岐阜 MSC	1:54:07.9
3	田崎 綾	千葉	1:57:28.2
4	佐々木優子	茨城 FORZA	2:00:36.4
5	矢沢みつみ	山梨 SY-Nak	2:04:33.8

- 6 深井 薫 大阪 BMC FKI 2:04:54.9
- 7 齋藤 磨実 神奈川 -1lap
- 8 田中クララ 埼玉 SY-Nak -1lap
- 9 丸山八智代 長野 -1lap

JCF MTBジ'パ'ンツリ'ズ DH#2, XC#4
(2006/6/3-4 長野・富士見バ'ノ'ス'キ-場)

DH男子I'ト (4.2km)

- 1 内嶋 亮 東京 G-cross 5:55.078
- 2 井手川直樹 広島 G-cross 5:55.618
- 3 安達 靖 愛知 lkuzawa 5:57.481
- 4 丸山由紀夫 愛知 Mom&Pop's 6:04.746
- 5 青柳修一郎 東京 SPECIALIZED 6:06.915
- 6 向原 健司 大阪 Team KHS 6:07.550
- 7 柴田 幸治 神奈川 A&F 6:08.388
- 8 丸山 弘起 長野 Cannondale 6:09.123
- 9 高橋 唯之 福島 TDC 6:11.615
- 10 櫻井 孝太 新潟 ア'ト'ア'学校 6:12.353

DH男子I'ト (4.2km)

- 1 猪俣 浩子 神奈川 6:59.6
- 2 福本 弘佳 兵庫 輪'娛'ト' 7:08.5
- 3 渡辺 キャ'ー 長野 7:14.5
- 4 池田 恭子 東京 Cannondale 7:19.8
- 5 飯塚 朋子 大阪 ATOMIC R. 7:25.2
- 6 佐藤 百江 東京 club SY-Nak 7:31.9
- 7 安達 勅実 埼玉 guavajelly 7:37.1
- 8 富田 敬子 奈良 TECH IN'式'組 7:38.9
- 9 服部 良子 神奈川 風'魔'横'浜 7:51.4

XC男子I'ト (4.4km)

- 1 白石 真悟 大阪 シ'バ'リ'ツ'グ 2:10:05.85
- 2 竹谷 賢二 千葉 SPECIALIZED 2:11:55.89
- 3 小野寺 健 京都 SUBARU 2:13:48.58
- 4 山本 幸平 新潟 ア'ト'ア'校 2:14:20.17
- 5 色川 浩樹 茨城 SPECIALIZED 2:15:58.24
- 6 武井 亨介 茨城 FORZA 2:17:59.46
- 7 小笠原崇裕 長野 OGA 2:18:38.78
- 8 藤本弥之助 山口 SPECIALIZED 2:19:21.83
- 9 山口 孝徳 長野 SUBARU 2:19:32.96
- 10 門田 基志 愛媛 SPECIALIZED 2:22:01.08

XC女子I'ト (3.3km)

- 1 片山 梨絵 神奈川 TREK 2:03:27.79
- 2 田近 郁美 岐阜 MSC 2:06:54.90

- 3 矢沢みつみ 山梨 シ'ナ'ツ'ク 2:11:56.50
- 4 深井 薫 大阪 BMC FKI 2:12:29.07
- 5 田崎 綾 千葉 -1lap
- 6 笹本 みき 山梨 splash/泥'屋'RT -1lap
- 7 光田 真基 三重 EastWest -2laps
- 8 山本 佳苗 岡山 ダ'ク'ス'ア'ト' -2laps
- 9 信賀 直子 埼玉 OLDNEW -3laps
- 10 丸山八智代 長野 -4laps

第10回全日本実業団個人タイムトライアルロードレース
選手権 (2006/6/11 長野・榑池高原)



- 1 土井 雪広 山形 シ'ル'ー'ツ'グ 1:26:09.3
- 2 田代 恭崇 JPCA ブ'リ'ツ'グ 1:26:51.9
- 3 増田 成幸 千葉 ミ'タ'バ'ル 1:28:21.7
- 4 秋山 尚徳 大阪 masahiko 1:28:48.0
- 5 中村 誠 石川 ミ'タ'バ'ル 1:29:04.9
- 6 長沼 隆行 埼玉 ブ'リ'ツ'グ 1:29:46.6
- 7 筧 五郎 長野 Comrade 1:30:01.7
- 8 野寺 秀徳 JPCA シ'ル'ー'ツ'グ 1:31:01.4
- 9 鈴木 真理 JPCA ミ'タ'バ'ル 1:31:06.9
- 10 村山 利男 東京 Vitesse 1:31:11.3

第40回全日本実業団西日本サイクリロードレース
(2006/6/18 広島・中央森林公園)

BR-1

- 1 畑中 勇介 東京 ブ'リ'ツ'グ 2:50:05
- 2 野寺 秀徳 JPCA シ'ル'ー'ツ'グ 2:50:05
- 3 岡崎 和也 JPCA Team Nippo 2:50:07

- 4 真鍋 和幸 香川 Team Nippo 2:50:08
- 5 橋川 健 福島 マ'リ'ツ'ク 2:50:08
- 6 鈴木 真理 JPCA ミ'タ'バ'ル 2:51:16
- 7 品川 真寛 京都 シ'ル'ー'ツ'グ 2:51:22
- 8 村山 規英 東京 ブ'リ'ツ'グ 2:51:30
- 9 阿部 良之 JPCA シ'ル'ー'ツ'グ 2:51:30
- 10 三船 雅彦 JPCA ミ'タ'バ'ル 2:51:41

BR-2

- 1 清水 良行 岡山 Team Nippo 1:36:17
- 2 普久原 奨 沖縄 ブ'リ'ツ'グ 1:36:19
- 3 末本 大克 広島 MIZUHO 1:36:24
- 4 入江 克典 大阪 シ'バ'リ'ツ'グ 1:36:37
- 5 神野 勝 広島 チ'ム'サ'イ'ク'ル'グ'ラ'ス 1:36:37
- 6 日隈 優輔 福岡 ダ'イ'ツ' 1:36:37
- 7 鈴木 謙 東京 YOU CAN 1:37:00
- 8 山口 忠行 広島 チ'ム'サ'イ'ク'ル'グ'ラ'ス 1:37:52
- 9 高橋 聡一 大阪 シ'バ'リ'ツ'グ 1:37:57
- 10 加'川'財'村' 静'岡 SPADE ACE 1:38:04

BR-3

- 1 吉井 淳 大阪 チ'ム'サ'イ'ク'ル'グ'ラ'ス 58:06
- 2 大塚 航 京都 masahiko 58:06
- 3 門田 基志 愛媛 焼'島'山'鳥'R 58:06
- 4 岡崎 陽介 兵庫 ト'ク'タ'RC 58:06
- 5 林 宏憲 福井 BALBA 58:06
- 6 小森 亮平 広島 ダ'イ'ツ'ホ'ン'ツ'ヤ'ス 58:06
- 7 矢野 泰弘 香川 Good Wieler 58:06
- 8 松本 貞行 大阪 Sakatani 58:06
- 9 石川 祐也 大阪 ク'ラ'シ'ム'ス'ト 58:06
- 10 都築 正浩 愛知 Verdad 58:10

女子

- 1 山口 亮子 愛知 村'ノ'CCD 1:05:01
- 2 小野山恵美 愛媛 イ'ク'ッ'ー 1:07:24
- 3 酒井 真清 大阪 Testach 1:07:24
- 4 加藤 紀衣 大阪 Testach 1:07:24
- 5 戸井麻里子 埼玉 なる'し'ま 1:10:48
- 6 西出 清香 福井 BALBA 1:13:11
- 7 平松 智子 愛知 BREZZA 1:13:11
- 8 池田 桂子 大阪 Testach 1:13:52
- 9 高橋 千晶 東京 SERENO 1:13:54
- 10 永島 律子 京都 PRESTO 1:14:10



末永くお付き合いいただくために。



シマノ製品をご愛用いただきまして

ありがとうございます。

シマノではユーザーの皆様へ、当社製品と

末永くお付き合いいただけるよう、

各種補修用パーツをご用意しております。

- 製品についている取扱い説明書をご使用前に必ずお読みください。
- 機能保証のために分解できないパーツもあります。
- お近くの自転車店でご相談下さい。別途送料がかかる場合があります。
- 在庫状況により、品切れの場合もあります。予めご了承下さい。

SHIMANO

www.shimano.com

XBC001-A

2006ツール・ド・イーストジャバ日本代表選手団

大会名 2006ツール・ド・イーストジャバ(UCIアジアツアー-2.2)
 開催場所 インドネシア・ジャワ島
 大会期間 2006年7月5日~9日
 派遣期間 2006年7月3日~10日
 代表選手団

監督 藤野 智一(ロード競技部会部会員)
 メニツク 斉藤 健吾(ロード競技部会支援スタッフ)
 マッサージ 安見 正行(ロード競技部会支援スタッフ)
 選手 飯島 誠(JPCA)・田代 恭崇(JPCA)
 真鍋 和幸(香川)・柿沼 章(栃木)
 飯野 嘉則(東京)・長沼 隆行(埼玉)

2006ACCカップ日本代表選手団

大会名 2006ACCカップ
 開催場所 第1戦:マレーシア・イポー、第2戦:タイ・バンコク
 大会期間 2006年7月7日~9日(マレーシア)
 2006年7月11日~12日(タイ)
 派遣期間 2006年7月2日~13日
 代表選手団

監督 福田 公生(JCF強化コーチ)
 メニツク 鬼原 積(JCF強化スタッフ)
 マッサージ 石田 宗男(JCF強化スタッフ)
 総務 山田 克彦(JCF選手強化部)
 選手
 男子 伏見 俊昭(JPCA)・石橋慎太朗(JPCA)
 中村 健志(熊本)・黒木 裕介(宮崎)
 池浦 敏彦(新潟)・兼平 純(岩手)
 佐伯 翔(福島)
 女子 岡 希美(群馬)・石井 寛子(埼玉)

2006年BMX世界選手権大会日本代表選手団

大会名 2006年BMX世界選手権大会
 開催場所 ブラジル・サンパウロ
 大会期間 2006年7月28日~30日
 派遣期間 2006年7月21日~8月2日
 代表選手団

団長 蒔田 一(BMX小委員会座長)
 コーチ 松下 博美・三瓶恵津子・中村くにお
 織田さとし・須崎 祐二・榊原マティン
 選手 黒田 淳・三浦 進・島田 忠彦
 北川 大介・高山 一成・三瓶 将廣
 松下 巽・三瓶 貴公・榊原 魁
 織田 聖・須崎 巧悠・中村 千鶴
 榊原 爽

新理事の紹介

平成18年6月28日開催平成18年度
 第1回評議員会で熊谷丞佑理事
 の後任として選任された。

板垣 邦厚 イタガキケア(58)
 日本プロフェッショナルサイクリスト協会



評議員変更について

平成18年6月23日開催平成18年度第1回理事会で承認されました。
 熊本県自転車競技連盟 (新) 中田 将次 (旧) 松本 秀憲

連盟の動き (5月下旬~6月下旬)

- 5月30日 平成18年度第1回ジュニア強化育成部会
- 6月1日 JOCコーチ会議
- 2006年第1回ジャパンカップ推進委員会
- トラック女子強化合宿
- 6日 チョンジュMBC国際ジュニアロードレース選手団出発
- 9日 平成18年度第1回総務委員会
- 13日 平成18年度第1回常務理事会・選手強化本部会
- 15日 トラック強化合宿
- 23日 平成18年度第1回理事会
- 24日 2006年第4回ロード競技部会
- 28日 平成18年度第1回評議員会

- 於:東京・自転車会館
- 於:東京・高輪プリンスホテル
- 於:栃木・宇都宮市
- 於:静岡・日本CSC(~7日)
- 於:大韓民国(帰国 17日)
- 於:東京・自転車会館
- 於:東京・自転車会館
- 於:静岡・日本CSC、JISS(~23日)
- 於:東京・自転車会館
- 於:広島
- 於:東京・自転車会館

130号記念
 読者プレゼント

ブリヂストンアンカーの
 「チームTシャツ」、「サ
 ーターズジャージ」を抽
 選でプレゼントします。
 ご希望の商品名とサイ
 ズ(S・M・L・XL)をご記
 入の上、下記JCF事務
 局まで書葉でお申込み
 下さい。

JCF協賛スポンサー



シクリスムエコー No.130 2006年6月号

発行/財団法人日本自転車競技連盟

発行人/岩楯昭一

編集人/加藤 昭

編集事務局/財団法人日本自転車競技連盟 事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 日本自転車会館内

TEL 03-3582-3713 FAX 03-5561-0508 <http://www.jcf.or.jp/>